

専門学校
ワールドオプティカルカレッジ
自己評価報告書
総括公表版

(2022年度)

2023年5月

学校法人志学学園
専門学校ワールドオプティカルカレッジ

学校法人志学学園 学校自己評価報告書(令和4年度)

平成19年度に学校教育法施行規則が改正となり、専門学校による学校自己評価の実施、公開が義務化されました。学校法人第志学学園 専門学校ワールドオブティカルカレッジは学校法人・専門学校が果たすべき社会的責任として、学校自己評価を重要なものと認識し、組織的取り組みに着手しました。令和4年度における学校自己評価を実施し、本報告書にまとめました。WEB簡易版として公開します。

2023年5月

学校評価記載担当者

加賀純一(理事長)

古賀茂樹(校長)

西村 淳(法人事務局長)

小笠原英美(総務事務)

I 学校の目標

本校は、教育基本法及び学校教育法の趣旨にのっとり、美・技・おもてなしの心を兼ね備えた眼鏡作製技能士になるための技術・知識を修得させると共に、教養を高め、広く社会に貢献できる人物の育成を目的とし、あわせて地方文化の向上に寄与しようとするものである。

II 今年度定めた重点的に取り組む目標や計画

『眼鏡作製技能士1級』を全員取得し卒業後即戦力となる

令和4年4月より国家検定資格「眼鏡作製技能士1級、2級」が新設された。確かな専門知識と専門技術を保持していることの証となるため、ぜひとも全員卒業までに取得してほしい。資格を持った上に教養やホスピタリティも兼ね備え、就職後即戦力となれる学生を育成する。

III 評価項目の達成及び取組状況

進捗具合の数値は、6段階評価の点検小項目進捗具合を平均した数値です。また、()内の数字は昨年度を示す。

*5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

基準1 教育理念・目的・育成人材像など

点検総括	◎学生満足度と同時に高い眼鏡の専門性を確立する教育を目指す、その具体目標として教育指針・学生指導・学校が目指す育成人材像の充実を目指す。 ◎人間性豊かに社会に貢献できる専門教育に従事する。		
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など) 教職員全員で取り組む意識の統一 学内組織の活性化

基準2 学校運営

点検総括	◎学校法人志学学園が定めた学校運営・授業計画で実施している。 ◎人数が少ない割に業務範囲が広いので、効率化を目指した対応が必須。		
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など) 組織図 諸規定集

基準3 教育活動

点検総括	◎教育目標・育成人材像に対して、本学の方向性を軸に、年度ごとに社会ニーズに合わせた教育方針を立てるように努めている。 ◎単位制・担任制の実施など、「学ぶ」「教える」「教わる」に最適な環境となるために努めている。		
	進捗具合	4	特記事項 (特徴、特色など) 期毎のカリキュラム見直し会議 少人数による実習授業 担任制

基準4 教育成果

点検総括	◎継続した就業及び、業界内での地位を確立した卒業者を育てることを目指した教育カリキュラムを今後も強化していく。一方で就学意欲の低下した学生が本校でも見受けられるため、さらなる指導の強化も行っていく。		
	進捗具合	4	特記事項 (特徴、特色など) 自主学习（お互いに教えあう）SLルームの設置 インターンシップ研修の強化

基準5 学生支援

点検総括	◎学生支援は、本校全体として力を入れている。 ◎少人数制であるため、学生一人ひとりに接する時間を長く確保し、細やかな状況把握に努めている。面談等も頻繁に実施している。		
	進捗具合	4	特記事項 (特徴、特色など) ハローワーク等の支援機関との連携 留学生への支援

基準6 教育環境

点検総括	◎施設・設備に関しては、担当者を軸として根本的な整備を行っている。 ◎今年度はコロナ禍の中で十分な行事が行えなかった、海外研修も中止した。			
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など)	国内研修はほとんど予定していたものは実施できた

基準7 学生の募集と受け入れ

点検総括	◎令和5年度新入生募集に力を入れた。 ◎留学生の入学が見込めなかったため、高校訪問活動を精力的に行った。			
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など)	SNSの強化

基準8 財務

点検総括	◎在校生が16名で、学生数は十分では無い。収入に見合う財務状況は厳しく、運営が難しい状況ではあるが、学校法人からのご入札により、ほぼ均等な経営を目指した。◎財務について会計監査が適正に行っている。 ◎財務情報公開の体制整備はできている。			
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など)	財務諸表

基準9 法令等の遵守

点検総括	◎個人情報については、十分管理、認識の向上に努め、教職員並びに学生に対し注意事項を確認している。			
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など)	

基準10 社会貢献

点検総括	◎学生数が少ない為、多くの社会貢献はできなかったが、お客様から頂いた使用済みでまだ使える眼鏡をリフォーム、クリーニングしスリランカへ支援用眼鏡として再度活用している。			
	進捗具合	3	特記事項 (特徴、特色など)	

IV 総括及び来年度に向けて

留学生がそれぞれ違う眼鏡店への就職を機に、今後とも各社との連携を取り合い、就職先として繋げていく。学校行事においてはコロナの影響で充分にはできなかったが、5類引き下げになり、感染予防に注意しながら可能な限り実行していきたい。

最終目標としての「眼鏡作製技能士」合格に向け、一丸となって取り組んでいく。

具体的項目2023年度

- テーマ 2023年 眼鏡作製技能士他、有資格者を一人でも多く輩出する。
- 取組み ○2023年も引き続き学生募集活動（留学生含む）を行う